

## 小学生が市の観光について提案

### ▶中野小学校4年3組が提案書をまとめました

昨年12月16日、中野小学校4年3組の児童32人が市役所を訪れ「市内の観光客を増やすための提案書」を提出しました。

この提案書は、市内に多くの観光客を呼び込もうと社会科の授業で作成したもので、児童らは、庁舎内を見学した後、市特産品の巨峰やリンゴなどの果物を使った「たい焼き作り」など8項目にまとめたアイデアを、パソコンとプロジェクターで市の担当者に提案しました。



## 信州なかのシンボル



# NAKANO スナッツ

## 中野市婦人のつどい

### ▶三味線の弾き語り演奏をする中野哲良さん

昨年12月6日、中央公民館において、中野市女性団体連絡協議会主催による、第34回中野市婦人のつどいが開催されました。

民俗芸能家、舞台役者として活躍している中野哲良さんが「せんぜもん 一人劇場 師走の宴」と題して、三味線の弾き語り、獅子舞などを演じたほか、参加した皆さんに、民謡「壁ぬり甚句」の踊りを指導するなど、会場は和やかな雰囲気になっていました。



## きのこフィルムうまいもんキャンペーン抽選会

### ◀信州なかの自慢の逸品の抽選を行いました

昨年12月16日、市役所市長公室において、信州なかのうまいもんキャンペーン抽選会を開催しました。

このキャンペーンは、きのこ包装袋に市の広告を掲載し中野市産きのこのイメージアップを図ることを目的としたもので、小田切市長、阿藤JA中野市組合長、長島JA中野市きのこ部会協議会長が、抽選を行いました。

当選した皆さんへは、信州なかの自慢の逸品を昨年12月にプレゼントしました。

## 消防団年末夜警

### ▶小田切市長から激励される団員の皆さん

昨年12月25日から30日までの6日間、市消防団による毎年恒例の年末夜警が実施されました。これは、地域住民に防火と防犯の注意を呼びかけるとともに、地域住民の生命、財産を守ることを目的として毎年実施されているものです。

夜警4日目の28日、市理事者および消防団幹部が、各分団の詰所を巡視し、夜警にあたっている団員に対して督励を行いました。（写真：第10分団豊津部）



## 博物館キッズアカデミー

### ◀ろうそく作りに挑戦する子どもたち

昨年12月23日、市立博物館において「ろうそくはなぜ燃える？くるくるミツロウのろうそく」をテーマに、キッズアカデミーを開催しました。

これは、小中学生を対象とした自然、歴史、文化などを学ぶ体験教室で、当日は15人が参加し、ろうそく作り体験や、ろうそくが燃える仕組みの実験を行いました。

参加した子どもたちは、学芸員の説明を真剣に聞きながら、ろうそく作りを楽しんでいました。

### 表紙の説明

## ふるさと冒険クラブお楽しみ会

昨年12月12日、豊田文化センターにおいて、ふるさと冒険クラブによるお楽しみ会が開催されました。

これは、子どもたちに年末に行われる伝統行事の体験を通じて、異年齢・地域間の交流を図ることを目的としたもので、小学生や中学生ら82人が参加し、しめ縄づくりやもちつきなどを行いました。後半には、クリスマス会も行われ、子どもたちは、ケーキやもちを食べ、ビンゴゲームなどを楽しんでいました。



## 精神保健福祉を考えるつどい

### ◀「絆」について講演する清水かほりさん

昨年12月18日、市民会館において、精神保健福祉を考えるつどいが開催されました。第1部では、佐藤病院副院長の杉浦宏子さんが「知っていますか、うつ病のこと」と題し、うつ病の治療法などについて講演し、第2部では、フォトグラファーの清水かほりさんが「絆」と題し、自身のうつ病体験について講演しました。

会場の皆さんは、身近な問題であるうつ病について、熱心に耳を傾けていました。